平成29年6月30日(金)

Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 津島市建設産業部産業振興課(横井、伊藤)

電話番号0567-24-1111(内線2450·2452)

IV 津島市市民生活部市民協働課(鈴木)

電話番号0567-24-1111(内線2250)

つしま夢まちづくりセンター(木谷、横山)

電話番号0567-58-4133

# ユネスコ無形文化遺産「尾張津島天王祭」へぜひお越しください ~天王祭会場まで、イベントを開催して盛り上げます~

## I 尾張津島天王祭

尾張津島天王祭は津島神社の祭礼として室町時代から600年近く続いており、織田信長も見物した宵祭は、屋台の上に500個以上の提灯を掲げ、5艘のまきわら船がゆらゆらと天王川を漕ぎ渡ります。そして翌日の朝祭はまきわら船が能人形を乗せた車楽船に模様を替え、市江船を加えた6艘の車楽船は天王川を漕ぎ渡り、市江船に乗った10人の鉾持ちが布鉾を持って次々に天王川へ飛び込みます。

宵祭の見どころとしては、午後7時から車河戸において、まきわら船の提灯の 点灯が始まり、午後8時45分から御旅所に向け出船します。その場面が、宵祭の 一番の見どころとなります。

#### 1 日 時

宵祭 7月22日(土) 午後6時~(少雨決行)

朝祭 7月23日(日) 午前8時40分~(少雨決行)

#### 2 場 所

天王川公園 (津島市宮川町1丁目地内) ほか

#### 3 水上イベント

内容 尾張津島秋まつりお囃子(北町・上之町)など 時間 午後6時~午後7時30分(随時)

## 4 花 火

- (1) 内容 水上花火 中国小型煙火 (90台) 時間 午後7時30分~午後7時50分
- (2) 内容 打ち上げ花火 中国小型煙火 (100台) 時間 午後8時10分~午後8時30分

#### 5 問い合わせ

津島市建設産業部産業振興課観光グループ0567-24-1111 (内線2450・2452) (一社) 津島市観光協会 0567-28-8051 本部 (まつり当日) 0567-25-9400

# Ⅱ 「尾張津島天王祭おもてなし」イベント

宵祭当日に献灯提灯によりライトアップされた天王通りにおいて、尾張津島天王 祭の会場までのおもてなしイベントを開催するほか、昔の賑やかさを取り戻すため、 空き店舗を一夜限りのお店として利用した「おもてなし市場」で津島の特産品など を販売します。

また、今年は津島おもてなしコンシェルジュが、複数箇所の案内所でおもてなしをするとともに、津島に残る町並みや町家などを散策いただくなかで、津島ガイドボランティアが見どころポイントで説明するなど、尾張津島天王祭をはじめとするこの地に培われた魅力を発信します。

## 1 日 時

7月22日(土) 午後3時~午後8時(少雨決行)

## 2 内容

- (1) おもてなしプログラム
  - 津島神社東門

時間 午後5時30分~午後6時30分

じょう

出演 笑" Jr(どまつりチーム)、笑" (YOSAKOIソーラン大賞チーム)

・イトウ写真館

時間 午後5時~午後7時30分

出演 秋まつり山車お囃子(津島山車保存会 北町車)、美鶴会(琴)、リズム エクスプレス(ジャズダンス)

・天王通り2~5丁目

時間 午後5時~午後7時

・ヨシヅヤ駐車場

時間 午後4時~午後7時30分

出演 侍 前田利家 ONDO 舞人 (どまつりチーム)、中北連 (阿波踊り) U-Kids (ストリートダンス)、守破離 (どまつりチーム) ハウオリ・オハナ・フラ・ハーラウ (フラダンス)

(2) 天王祭見どころ紹介

時間 午後4時~午後6時30分

場所 津島神社境内、本町筋(町屋・稚児門)

内容 津島ガイドボランティアが天王祭などの説明をします。

(3) おもてなし市場

時間 午後3時~午後8時

場所 ヨシヅヤ駐車場、天王通り空き店舗

出店 飲食店を中心に約60店舗が出店します。

# 3 主 催

尾張津島天王祭おもてなし実行委員会((一社)津島市 観光協会ほか)





### 4 問い合わせ

津島商工会議所 0567-28-2800

## Ⅲ プリントシール機

津島市観光交流センターが津島市のオリジナルフォトフレームで撮影ができるプリントシール機を設置しました。世界に一つだけのオリジナルフォトフレームです。

#### 1 設置場所

津島市観光交流センター 1階展示ホール

#### 2 設置寸法

 $W1250 \times D1595 \times H2100$ 

## 3 料金

600円/1シート(選択する写真サイズによって、枚数は異なります)

#### 4 対応言語

4 カ国語(日本語、英語、中国語、韓国語)で操作が可能。

#### 5 背景 (フレーム)

5種類(尾張津島藤まつり、尾張津島天王祭(宵祭、朝祭)、尾張津島秋まつり、開 扉祭)

#### 6 特徴

- ・世界に一つだけの、津島市オリジナルフォトフレーム
- ・撮った写真が動くプリムービー対応 (無料アプリ PURIPIX のダウンロード必要)
- ・スマートフォンへの転送も可能で、Twitter、LINE 等の各種 SNS への投稿も可能

#### 7 問い合わせ

津島市観光交流センター

住所: 津島市本町1丁目 52-1

電話:0567-25-2701

開館時間:午前9時から午後5時まで

(7月22日(土) 天王祭の宵祭当日は午後9時まで

開館予定)

休館日:月曜日



# Ⅳ つしま歴史・文化のまちづくり提案事業

津島市では例年、公益性のある市民活動を応援し、津島市まちなか歴史・文化地区(歴史・文化ゾーン)におけるまちの活力・にぎわいを創出することを目的とした提案募集事業を実施しています。今年度は、尾張津島天王祭のユネスコ無形文化遺産登録を記念し、「灯り」をテーマとした「歴史・伝統の灯りde夢まちづくり部門」で採択された事業を各市民活動団体が下記のとおり開催します。

また、「歴史・文化ゾーンde夢まちづくり部門」において採択され、尾張津島天 王祭の開催に併せて実施される事業についてもご案内します。

# 1 歴史・伝統の灯りをテーマとした提案事業

(1) 「まちかど・まちなか・まちじゅうで竹灯りアートプロジェクト」

主催 津島まちじゅう図書館の会

日時 7月15日(土)、16日(日) 夕方~

場所 本町1丁目

内容 天王川公園で切った竹で作った灯りアート作品に灯りを燈して展示します。

(2) 「天王まつり夢灯り」

主催 津島おもてなしコンシェルジュ

(ア)祭りのお話あれこれ&灯ろうづくり編

日時 7月16日(日) 午後1時~午後4時

場所 津島市観光交流センター

内容 灯ろうづくりワークショップを行い、天王祭についてお話をします。完成した灯ろうは、7月21日(金)まで津島市観光交流センターにて展示し、日没後に点灯し、祭りを彩ります。

(イ) 稚児打ち回し編

日時 7月21日(金) 午後6時30分~

場所 津島市観光交流センター

内容 稚児行列を見学した後、提灯を手に津島神社前で稚児をお迎えします。

(ウ) 朝祭り編

日時 7月23日(日) 午前8時~

場所 津島市観光交流センター

内容 朝祭りをコンシェルジュが案内します。

(3) 「津島でら寺巡り番外編 宵のお寺巡りと灯ろうづくり」

主催 津島れんげの会

日時 7月16日(日) 午後5時~午後8時

場所 蓮台寺、宝寿院、照蓮坊、観音寺、吉祥寺

内容 午後5時から午後7時は、宝寿院、照蓮坊、観音寺で灯ろうづくりのワークショップが開催されるほか、照蓮坊本堂ではろうそくアートの特別展示を行います。午後7時には灯ろうの一斉点灯を行います。

(4) 「つしまあかり×デザインプロジェクト」

主催 つしまあかり×デザインプロジェクト実行委員会

日時 7月22日(十)午後6時~

場所 天王川公園御旅所東側県道予定地歩道 (片町1丁目) 内容 名古屋芸術大学の皆さんがデザインした紙灯篭を展示します。

# 2 尾張津島天王祭の開催に併せて実施される提案事業

(1) 「マッチング交流会 2017 in 津島」

主催 Club Spirits (クラブ スピリッツ)

日時 7月22日(土)午後3時~午後6時

場所 津島市文化会館小ホール

内容 海部津島地域の日本酒蔵元、地元企業と在留コミュニティーの交流会を 開催し、来場者に津島の魅力をPRするとともに新規事業展開のきっかけ を提供します。